

株式会社エス・エム・エス 第12期 定時株主総会

平成27年6月24日（水）



SMS
Best matching Best value

報告事項

第12期（平成26年4月1日から平成27年3月31日まで）
事業報告、連結計算書類及び計算書類の内容報告並びに
会計監査人及び監査役会の連結計算書類監査結果報告の件

決議事項

- | | |
|-------|-------------|
| 第1号議案 | 剰余金の処分の件 |
| 第2号議案 | 定款一部変更の件 |
| 第3号議案 | 取締役4名選任の件 |
| 第4号議案 | 監査役1名選任の件 |
| 第5号議案 | 補欠監査役1名選任の件 |

第12期業績

今後の戦略

第12期業績

今後の戦略

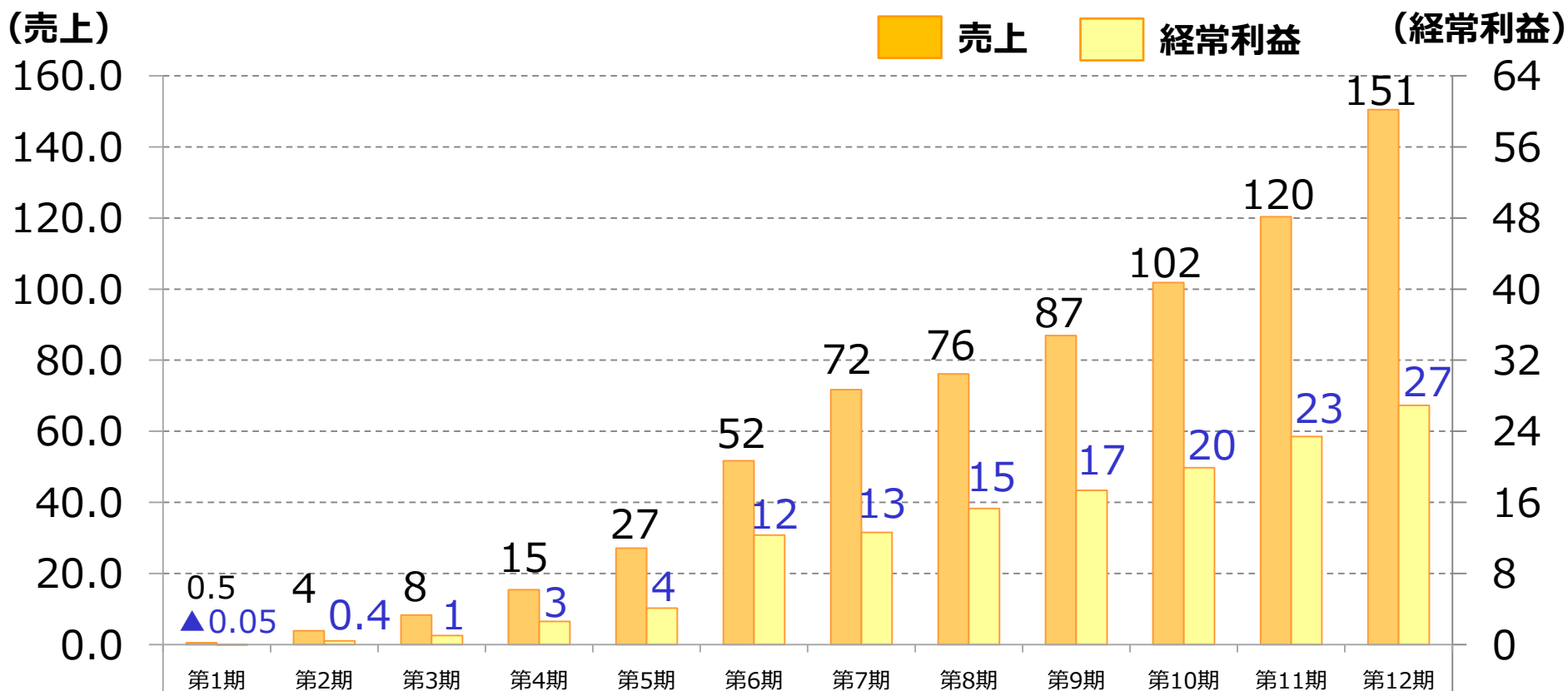
✓ 前年比で増収増益を達成

連結損益計算書 [億円]

	第11期実績	第12期実績	前年比
売上高	120.4	150.5	+25%
営業利益	17.3	20.7	+20%
経常利益	23.4	26.9	+15%
当期純利益	13.8	18.2	+32%

✓ 創業以来、11期連続*1で増収増益を継続

創業以来の売上、経常利益推移 [億円]



*1 : 第1期は含めずカウント

- ✓ 業容の拡大及びカイポケ*1における早期入金サービスの利用事業者の増加に伴い、流動・固定資産、流動負債、純資産が増加

連結貸借対照表 [億円]

決算期 項目	第11期	第12期	前年比
資産	84	114	+36%
流動資産	54	73	+36%
固定資産	29	40	+36%
負債	23	44	+93%
流動負債	21	43	+101%
固定負債	1.4	1.0	▲28%
純資産	60	69	+14%

*1：中小介護事業者向け経営支援サービス

- ✓ 売上高は介護分野が前年比61%増、医療分野が前年比9%増
- ✓ カイポケ、キャリア関連サービス等の主要サービスが順調に成長

介護分野 売上高 [百万円]

	第11期	第12期	前年比
日常	633	1,617	+155%
非日常	2,204	2,948	+34%
合計	2,838	4,566	+61%

医療分野 売上高 [百万円]

	第11期	第12期	前年比
日常	868	805	▲7%
非日常	8,065	8,902	+10%
合計	8,933	9,707	+9%

- カイポケは、経営支援サービスへのリニューアルに伴う価格改定により、売上高が前年を大きく上回る
- 介護職向け求人広告をはじめとしたキャリア関連サービスの売上が増加

- 看護師向け人材紹介をはじめとしたキャリア関連サービスの売上が増加

- ✓ 海外分野は、買収した企業が売上増加に寄与
- ✓ アクティブシニア分野は、引き続きサービス開発を実施

海外分野 売上高 [百万円]

	第11期	第12期	前年比
合計	270	741	+174%

アクティブシニア分野 売上高 [百万円]

	第11期	第12期	前年比
合計	3	40	+943%

- 台湾のiHealth社、スリランカのeChannelling社、オーストラリアのEHEALTHWISE社が売上増加に寄与

- ヘルスケアを中心としたサービス開発を推進

第12期業績

今後の戦略

【エス・エム・エス企業理念】

高齢社会に適した**情報インフラ**を
構築することで
価値を創造し社会に貢献し続ける

- ✓ 当社は社会的背景から、「高齢社会の情報インフラ」は、とてつもなく大きな産業になると創業当初から考えている

社会的背景（時代の要請）

マクロ経済動向

人口動態

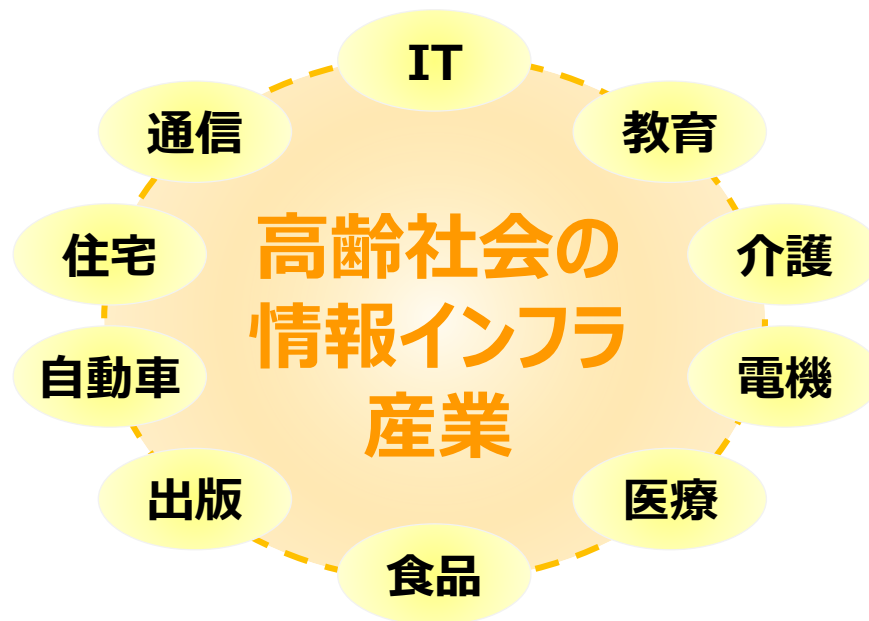
社会保険制度

人々の関心

情報の非対称性

…etc.

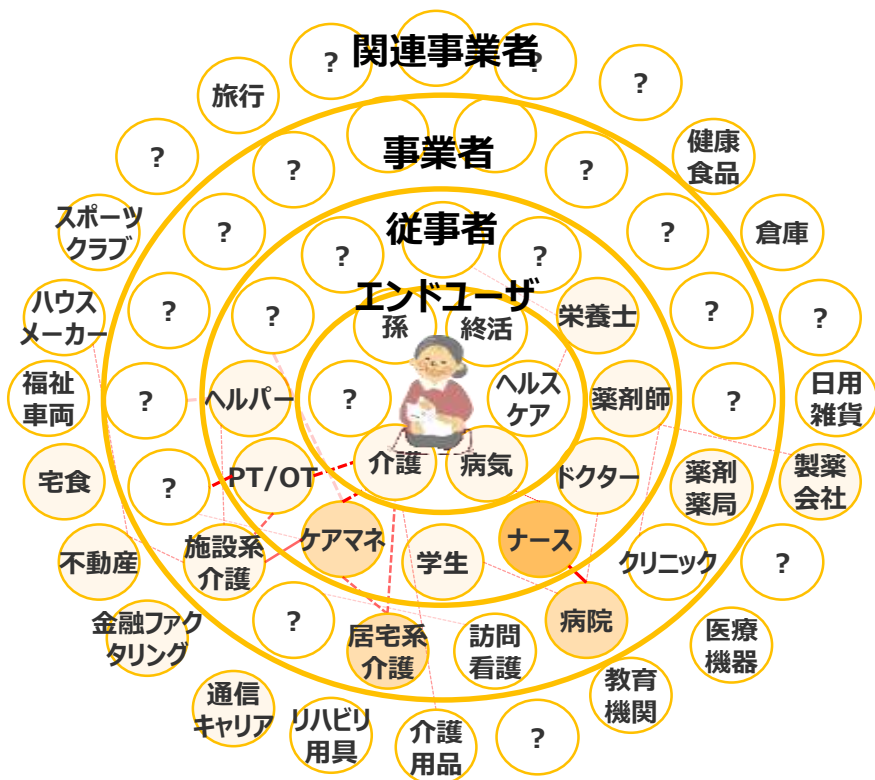
高齢社会の情報インフラは、
新たな産業として成立



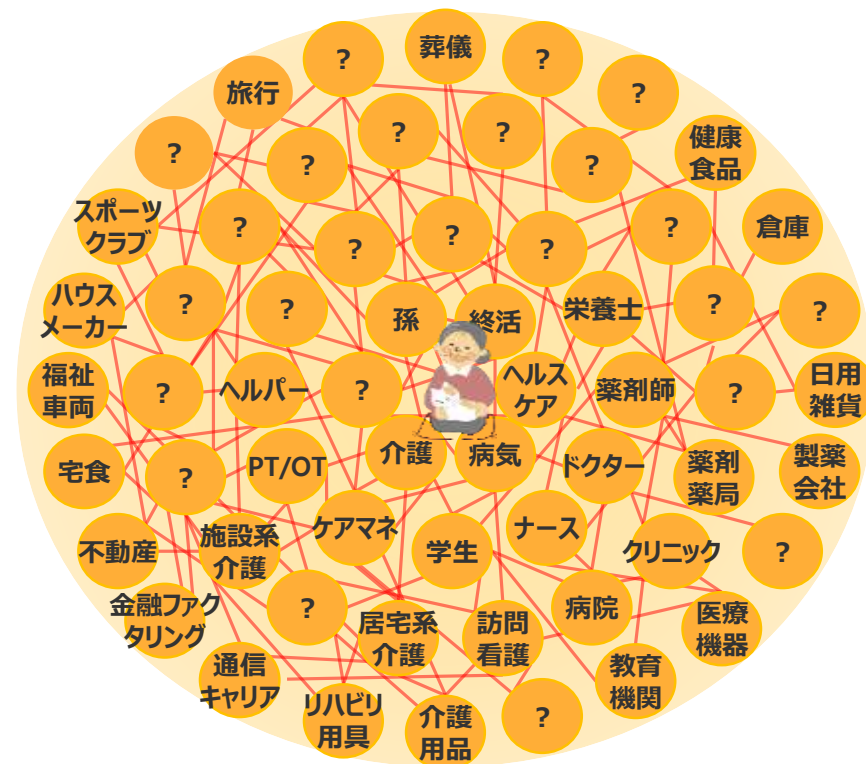
※上記はイメージ

- ✓ 高齢社会を取り巻く価値提供先に様々な情報やサービスを提供し、それぞれの価値提供先を有機的に結びつけ、「高齢社会の情報インフラ産業」を創造していく

現在



将来



※上記はイメージ

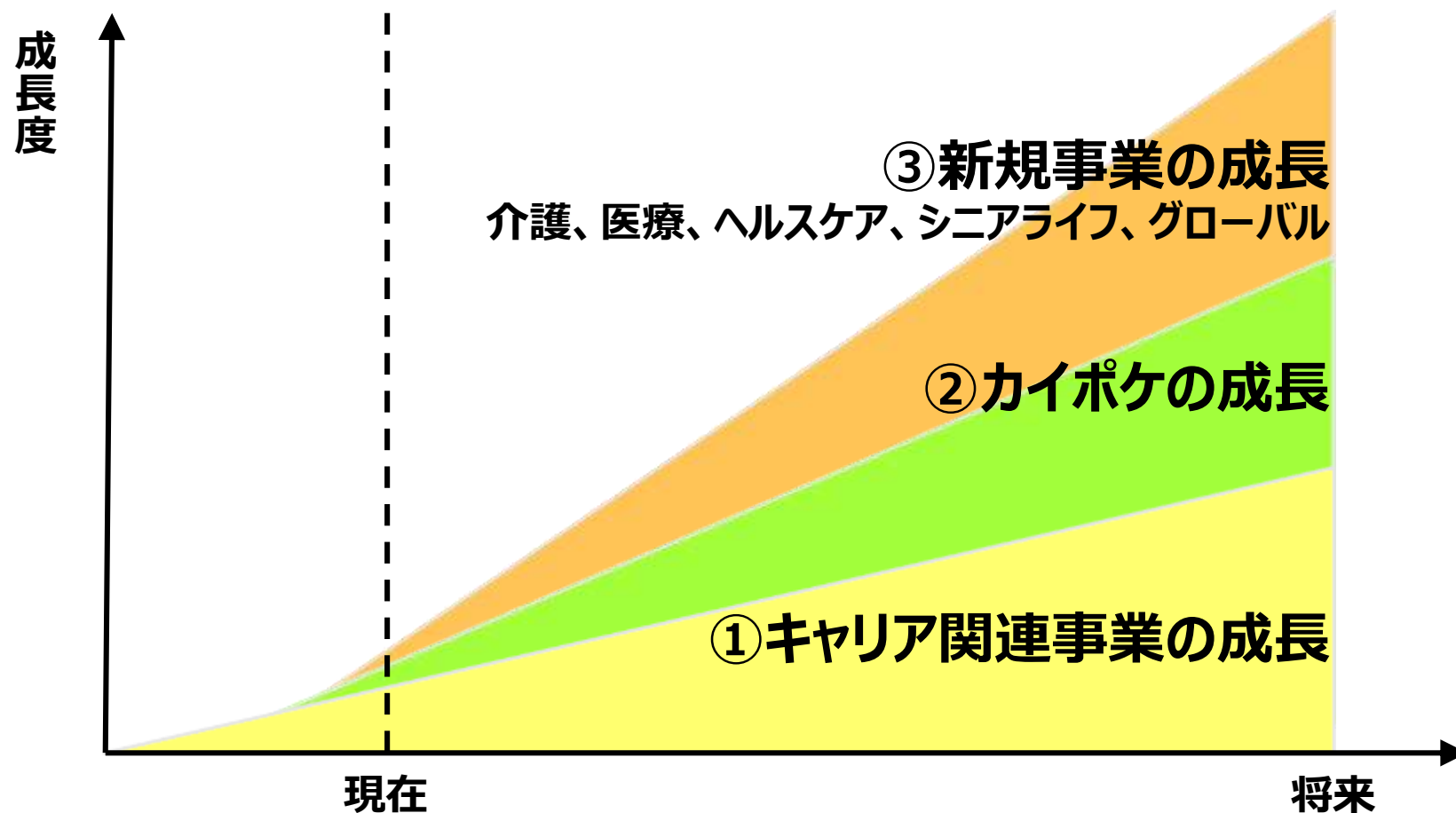
- ✓ 12期連続*1での増収増益を計画
- ✓ 売上高で25%、当期純利益で26%の成長

連結損益計算書 [億円]

	第12期実績	第13期 業績予想	前年比
売上高	150.5	188.8	+25%
営業利益	20.7	27.0	+30%
経常利益	26.9	34.0	+26%
当期純利益	18.2	23.0	+26%

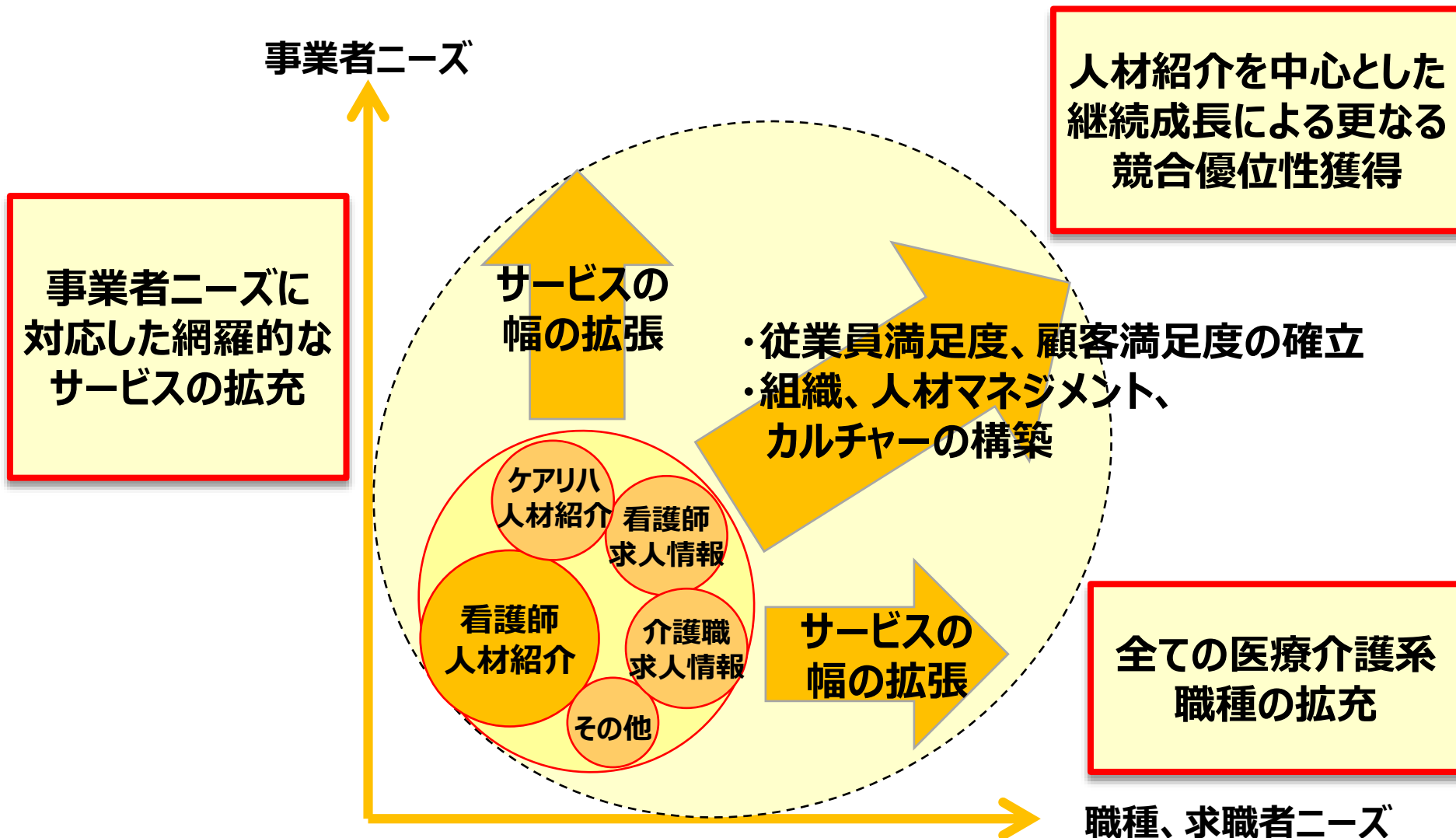
*1：第1期は含めずカウント

- ✓ キャリア関連事業の継続成長
- ✓ カイポケが第2の柱に成長
- ✓ 各領域で新規事業を次々と創造・拡大し、さらなる成長を実現



① キャリア関連事業の成長

- ✓ キャリア関連事業に最適な組織を構築し、サービスの幅を拡張しながら長期的且つ持続的な成長を実現



②カイクケの成長

- ✓ 2021年3月期で拠点数シェア30%、売上高100億円を目指す
- ✓ コミュニケーション強化、周辺サービス拡大、サービス提供範囲拡大で成長を加速

サービス提供範囲の拡大

訪問看護等の他サービスタイプに
経営支援サービスを水平展開

周辺サービスの拡大


ファクタリング、購買、コンサル等
の周辺サービスを拡大

コミュニケーション強化

訪問・Web・コールセンター等による
新規顧客の獲得とサービス利用の促進

2021年3月期 カイクケ

経営支援サービスとして圧倒的No.1に
拠点数シェア30%
売上高100億円

現在 カイクケ
「経営支援サービス」へ
リニューアル
拠点数シェア12%
売上高15億円*1

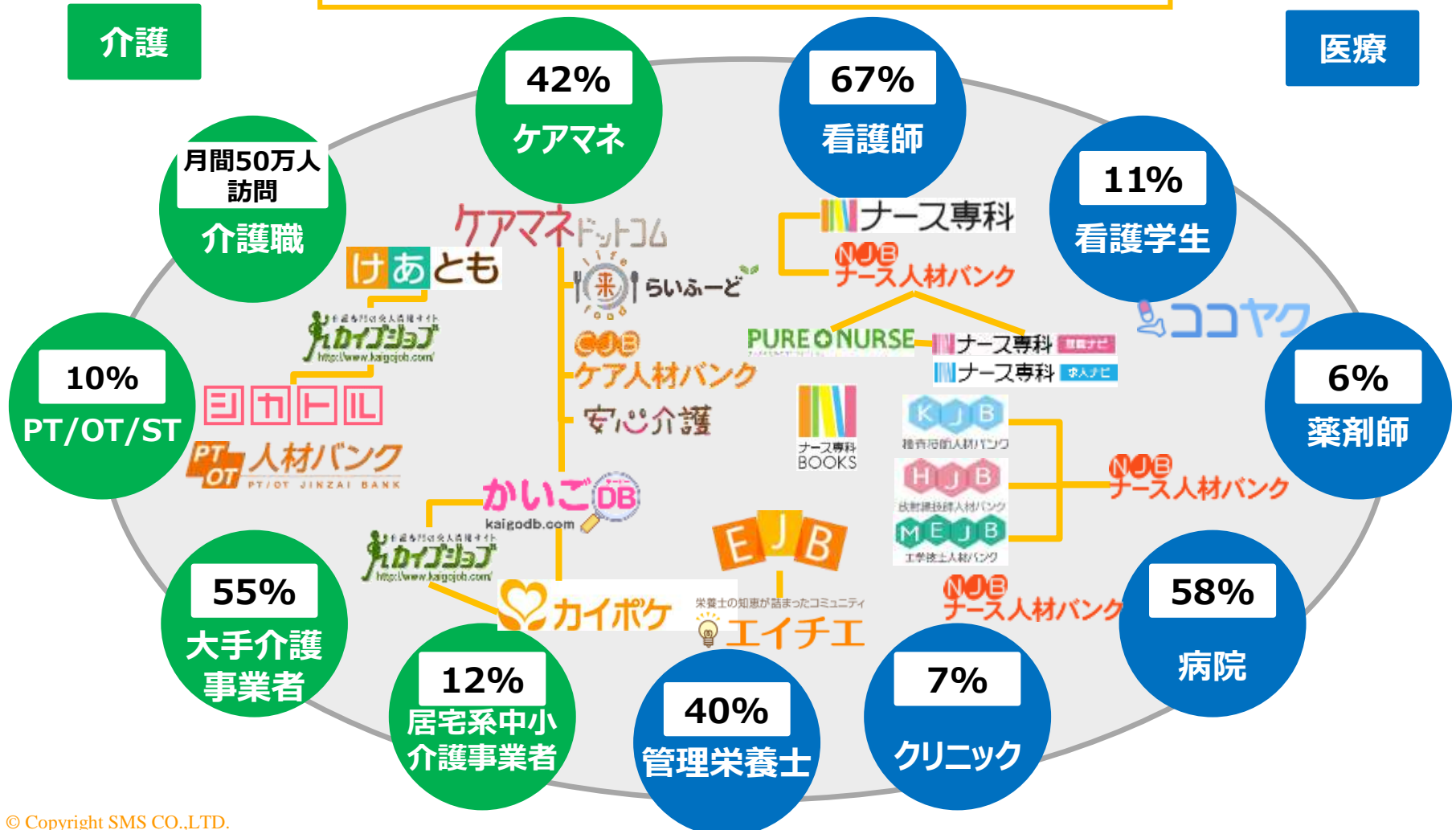
過去 カイクケピエ
保険請求ソフト

*1 : リニューアルに伴い2014年10月に価格改定を実施
2015年3月期の売上は下期分のみ改定された価格が反映

③新規事業の成長 - プラットフォーム -

✓ 多くの介護・医療の事業者・従事者を囲い込み、事業の開発・育成・運営及び事業間のシナジーを加速

当社サービスによる会員化率等及びサービス間シナジー

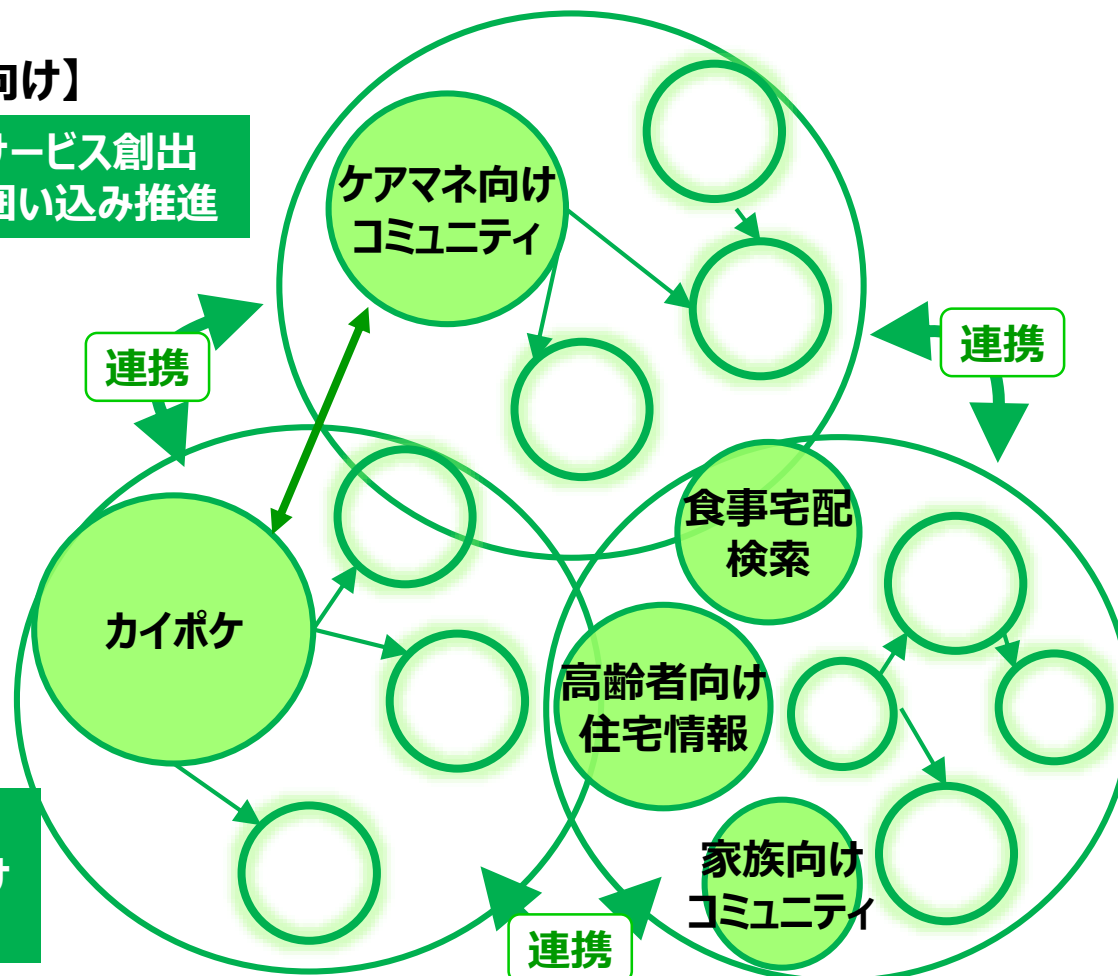


③新規事業の成長 - 介護分野の例 -

- ✓ カイポケ、コミュニティ等の既存のプラットフォームを軸に事業を創造・拡大

【従事者向け】

- ・ケアマネを基点にサービス創出
- ・介護経営者等の困り込み推進



【事業者向け】

- カイポケを基点に施設、訪問看護向けサービスの創出

【エンドユーザ向け】

- 衣食住に関する新規サービスの開発

以上で、本総会における報告事項の
全てのご報告を終わらせていただきます。